

平成 19 年 10 月 23 日

各 位

会社名 東京都港区浜松町二丁目 4 番 1 号
世界貿易センタービル
K Y B 株式会社
(登記社名 カヤバ工業株式会社)
代表者名 取締役社長 山本 悟
(コード番号 7242 東証第 1 部)
問合せ先 取締役経理部長 東海林 孝文
(TEL 03-3435-3541)

業績予想の上方修正および特別損失の発生に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 19 年 5 月 9 日の決算発表時に公表いたしました平成 20 年 3 月期中間業績予想を下記のとおり修正いたします。なお、特別損失として下記のとおり製品保証引当金繰入額を計上する見込となりましたことを、合わせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

(1) 平成 20 年 3 月期中間業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

〔連結〕

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回 発表予想 (A) (平成 19 年 5 月 9 日発表)	百万円 186,400	百万円 7,000	百万円 7,000	百万円 3,300
今回 修正予想 (B)	189,000	9,500	9,800	4,900
増減額 (B-A)	2,600	2,500	2,800	1,600
増減率	1.4%	35.7%	40.0%	48.5%
(ご参考) 前中間期実績 (平成 19 年 3 月期 中間)	169,661	6,760	6,767	2,582

〔個別〕

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回 発表予想 (A) (平成 19 年 5 月 9 日発表)	百万円 122,600	百万円 3,200	百万円 4,400	百万円 2,500
今回 修正予想 (B)	122,300	4,400	6,500	2,900
増減額 (B-A)	△300	1,200	2,100	400
増減率	△0.2%	37.5%	47.7%	16.0%
(ご参考) 前中間期実績 (平成 19 年 3 月期 中間)	114,641	4,735	6,377	3,591

(2) 修正の理由

個別の数値につきましては、増産に伴う固定費の増加抑制や為替相場が当初の予想より円安になった事等により経常利益が好転する見込みです。中間純利益につきましても、新たに特別損失として製品保証引当金の計上を行いました。経常利益の増加が寄与し好転する見込みです。

連結につきましては、個別の業績好転に加え、主としてアジア地域子会社の好調に支えられ、経常利益、純利益ともに好転する見込みです。

なお、通期の業績予想につきましては、販売、為替、原材料価格等の状況を勘案し、中間決算発表時に公表させていただきます。

2. 特別損失の発生及びその内容

(1) 特別損失の内容

製品保証引当金の計上

(2) 計上の理由

製品の無償補修費用の支出に備えるための金額を合理的に見積ることが可能となったことから、期間損益計算の適正化および財務体質の健全化を図ることを目的として行うものであります。

(3) 製品保証引当金の内容

製品保証引当金繰入額	1,307 百万円
------------	-----------

以上